

各 位

上場会社名 株式会社 日住サービス
 代表者 代表取締役社長 野村 英雄
 (コード番号 8854)
 問合せ先責任者 経理部長 三河 大
 (TEL 06-6343-1841)

業績予想の修正及び繰延税金資産取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 2 月 13 日に公表した通期業績予想を下記の通り修正します。また併せて繰延税金資産の取崩しに関するお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成 21 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,720	280	251	145	9.66
今回発表予想(B)	5,491	36	10	△383	△25.57
増減額(B-A)	△228	△243	△240	△528	
増減率(%)	△3.9	△86.8	△95.6	—	
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 12 月期)	5,455	△79	△133	△168	△10.36

平成 21 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,700	232	217	120	7.99
今回発表予想(B)	5,459	△13	△29	△413	△27.56
増減額(B-A)	△240	△245	△246	△533	
増減率(%)	△4.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 12 月期)	5,455	△123	△164	△190	△11.69

修正の理由

(1) 通期連結業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しについて

景気の底打ちの兆しが一部では見え始めておりますが、雇用情勢の急激な悪化等を反映して個人消費は減少し、実体経済は依然として厳しい状況にあります。

不動産流通市場におきましては、事業用や大型物件の取引は停滞しており、消費者は依然として住宅購入について慎重な姿勢が見受けられ当社中核業務である売買仲介手数料収入が期初予想値を下回る見込であることから、通期の予想値を下回る見込であります。

また、当社が計上しておりました繰延税金資産の回収の可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産全額を取崩すことといたしました。この結果、平成 21 年 12 月期第 3 四半期決算において法人税等調整額に 363 百万円を計上いたします。

(2) 通期個別業績予想の修正について

連結業績予想の修正の理由において記載したのと同様の理由により個別の業績予想を修正するものです。

(3) 配当について

期初予想通り 1 株当たり 8 円の配当をする予定であります。

(注) この資料に記載しております業績予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上